



サイト内検索「SyncSearch」に JavaScript 解析エンジンを搭載

動的ページも検索対象に

株式会社SyncThought(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:海野修自)が開発・販売するサイト内検索ASPサービス「SyncSearch」(<http://www.syncsearch.jp>)にJavaScript解析エンジンが搭載されたことをお知らせ致します。

近年、Ajaxに象徴されるようにJavaScriptを使ったインタラクティブなWebサイト構成が再注目されています。また、従来よりJavaScriptのマウスロールオーバーを使用したメニュー構成のWebサイトは数多く存在しております。

通常、検索エンジンのクローラは、静的なファイルをクロール対象としているため、JavaScriptによって生成されたメニュー構成を正しく読み取ることが出来ない場合があり、SEOとしても不利とされてきました。

サイト内検索においては、サイト内の全てのページを検出する必要がありますが、JavaScriptのみからリンクされているページは検出できないという問題がありました。

今回、サイト内検索ASP「SyncSearch」にJavaScript1.6互換(※1)のJavaScript解析エンジンを搭載することで、クロール時にWebブラウザと同等な仕組みでJavaScriptを実行・解析するように

いたしました。これにより、JavaScript内から出力されるHTML要素のテキストやマウスに応じて出力されるリンク解析も可能となり、サイト内の全てのページをクロールすることができるようになりました。

大企業を中心に膨大なコンテンツを抱えるWebサイトでは、過去の情報資産の保有しているため、JavaScriptを使ったページが数多く存在します。代表的なWeb検索エンジンでは検索出来なかったコンテンツもサイト内検索の対象とすることで、過去の情報資産の活用にも期待できます。

※1 JavaScriptは下位互換性を持つため、Internet ExplorerやFirefoxなどのWebブラウザで動作するほとんどのJavaScriptを解析することができます。



■会社概要／お問い合わせ

株式会社SyncThought

所在地:東京都豊島区東池袋1-44-2 パラッソ池袋903号

設立:2004年7月14日

事業内容:ITコンサルティング、システム開発、Webコンサルティング、サイト内検索ASP
「SyncSearch」開発

代表者:海野 修自 広報担当:藤平 幸司

TEL:03-6903-5210

HP:<http://www.syncthought.com>

「SyncSearch」サイト:<http://www.syncsearch.jp/>